

# 県産小麦生産性向上対策事業

## 1 事業目的

輸入小麦価格の高騰を踏まえ、県産麦の安定供給を図るため、生産性向上と高品質化に必要な団地化推進、生産性向上技術や機械の導入等を支援する。

## 2 事業内容

(1) 団地化推進に必要な経費を助成

(2) 先進的な生産性向上技術の導入に対する助成

<主な生産性向上技術メニュー（一部、抜粋）>

生産性向上技術	助成額
湿害対策技術	2,000円/10a
土壌診断	5,000円/10a
効率的播種技術	5,000円/10a
ドローンによる生産性の高度化・省力化	5,000円/10a

(3) 機械・施設の導入経費の助成

(4) 生産拡大の推進に対する助成

上記の(2)生産性向上技術の導入、または(3)機械・施設の導入を行った場合、生産拡大面積に応じて助成

## 3 補助内容

区分	補助率	助成対象者
(1) 団地化推進に対する経費を助成	定額 50ha未満 50万円 50ha以上150ha未満 100万円 150ha以上 150万円	地域農業再生協議会 農業者の組織する 団体 ※(3)は農業者も 含めて対象
(2) 先進的な生産性向上技術の導入に対する助成	定額（上限 15 千円/10a）	
(3) 機械・施設の導入経費の助成	1/2 以内	
(4) 生産拡大の推進に対する助成	定額（10 千円/10a）	

## 4 想定事業スケジュール

6月上旬	～	7月中旬	要望調査
8月下旬	～	9月上旬	計画申請・計画承認
9月中旬	～	10月上旬	交付申請・交付決定

## 5 留意点

○本事業は、国庫事業（国産小麦供給体制整備緊急対策事業）を活用し、市町村を經由する間接補助金として交付する。

6 予算額 315,570千円

《担当課：水田農業振興課》